

放射能測定調査

渡辺利明

1. 目的

アメリカの原子力艦船が日本に寄港することを日本政府が受諾したのに伴い、水産庁は関係各省庁と連絡して寄港地周辺の海産物放射能調査を実施している。この調査の一環として東海区水産研究所は、沖縄県のホワイトビーチ周辺海域（金武・中城湾）の海産生物放射能調査を実施しており、沖縄県水試は、東海区水産研究所より委託されその調査の一部を行なっている。

2. 結果

金武・中城湾において、年4回、魚類・軟体動物・ナマコ類・海藻類を採取または購入し、前処理を行なって東海区水産研究所へ送付した。送付試料の内訳は表に示すとおりである。なお、東海区水産研究所での測定結果については、農林水産庁関係放射能調査研究年報（農林水産技術会議事務局）に報告されている。

送付試料の内訳

	1985. 5. 15	1985. 7. 16	1985. 11. 26	1986. 2. 17
魚 類	シモフリアイゴ	シモフリアイゴ	ヒトスジタマガシラ	ヒトスジタマガシラ
	ブダイ類	ヒブダイ	ヒブダイ	ヒブダイ
	ヒメジ類	ヒメジ類	ヒメジ類	ヒメジ類
軟体動物	アオリイカ	ワモンダコ	ヒメジャコ	ワモンダコ
ナマコ類	ニセクロナマコ	ニセクロナマコ	ニセクロナマコ	ニセクロナマコ
海 藻	ホンダワラ類	ホンダワラ類	シマオウギ	フクロノリ